

# 学校の部活動が変わる!? 今後の文化部の在り方への新たな提案

今、学校の部活動は大きな転換点を迎えています。部活動の良い部分を継承しながら、どのように未来を描いていくのか？ 第3部では、日本の中心で部活動に関する改革への取組を進めている方々をお招きしてパネルディスカッションを行います。昨年末に文部科学省が発表した緊急対策の内容をもとに、全国各地で声があがっている部活動改革への動向にふれながら、2018年4月創部の当文化創造部が全国に先駆けて行う、地域で担う文化系の部活動への展望を議論していきます。

## Panelist & Coordinator Profile



第3部 パネリスト

**長沼 豊** 日本部活動学会 会長

学習院中等科教諭を経て1999年から学習院大学教職課程助教授。その後准教授・教授を経て2013年から教育学科教授。教育学科を立ち上げ教員養成に携わる。大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程修了、博士(人間科学)。教科外教育(部活動、特別活動、ボランティア学習、シティズンシップ教育)を中心に研究を進める。文部科学省「学習指導要領作成協力者会議(中学校特別活動)委員(2008年)、文部科学省「学習指導要領の改善等に係る検討に必要な専門的作業協力者(小学校特別活動)委員(2016年)などを歴任。日本部活動学会会長、日本特別活動学会会長、日本シティズンシップ教育フォーラム監事などを務める。著書は『部活動の不思議を語り合おう』(ひつじ書房)、『改訂第2版 特別活動概論』(久美出版、共編著)など多数。趣味は水泳・鎌倉歩き・特撮番組、特技は姓名占い、似ていると言われる有名人は多数。



第3部 パネリスト

**佐藤 真澄**

地域部活“音楽×演劇×放送”文化創造部 芸術監督

声楽を森明彦氏、鬼頭礼子氏に師事。これまでに「メサイヤ」「第九」などのソリストを務める。静岡県教育委員会文化課指導主事としても県の文化行政にも関わる。現在、掛川西高校音楽科教諭。掛川西高校吹奏楽部、音楽部の音楽監督。静岡県合唱連盟理事、(公財)掛川市生涯学習振興公社理事。



第3部 コーディネーター

**佐野 直哉**

静岡県文化プログラムプログラム コーディネーター

オルガニストとして英国留学後、駐日英国大使館やブリティッシュ・カウンシル勤務を通じて、クリエイティブ産業振興やロンドンオリンピックなどの広報マーケティングを担当。現在、東京藝術大学大学院博士課程にてアートマーケティングを研究。青山学院大学総合文化政策学部非常勤講師。

※第3部では、文部科学省より学校の部活動の在り方を検討する担当部局の関係者が登壇します。登壇者については、当日の配布のパンフレットへの掲載とアナウンスでご紹介します。

## Artist & Coach Profile

ピアノ 参加アーティスト・特別講師

**奥村 友美**

浜松市出身。東京藝術大学を卒業後、ベルリン音楽大学ハンスアイスラー大学院を最高位の成績で卒業し、国家演奏家資格を取得。パデレフスキー国際ピアノコンクール第1位、ケルン国際ピアノコンクール第3位。国内外のオーケストラとの協演のほか、ソロ・室内楽で意欲的に活動する。現在、国立音楽大学非常勤講師、愛知県立芸術大学非常勤講師。



ソプラノ 参加アーティスト・特別講師

**西尾 舞衣子**

浜松市出身。西遠女子学園、国立音楽大学声楽科卒業。第20回静岡県学生音楽コンクール第1位。第6回国際芸術コンクール入賞。2013年10月、文化庁/日本演奏連盟主宰、東京文化会館にて日本歌曲によるソロリサイタルを開催。また、(株)TOKAIケーブルネットワークならびに(株)トコちゃんねる静岡にてパーソナリティー等を務める。現在、伊藤京子氏に師事。



俳優 演劇指導

**横山 央**

掛川市出身。SPAC-静岡県舞台芸術センター所属俳優。桐朋学園芸術短期大学演劇専攻卒業。現在はSPACを中心に活動、国内をはじめフランスやロシアなど海外公演も経験する。また、ワークショップや子どもミュージカルで演技指導にあたるなど、地域に密着した演劇活動を行っている。おもな出演作として、SPAC『マハーバーラタ』など。



総司会者 放送指導

**堤腰 和余**

浜松市出身。朗読家、司会者。言葉の持つ意味を声によって表現し、豊かな物語の世界を伝えたいとの思いから「堤腰和余ひとり語り」をこれまでに126回開催。また、浜松市文芸館等からの依頼で朗読講座の講師を務めているほか、小・中学校での指導など朗読の魅力や奥深さを伝え続けている。K朗読研究会主宰。H&V代表。



## 申込方法

スターティングセレモニーに参加を希望される方は、以下の主催者まで参加者名(代表者)と人数をご連絡ください。  
【申込予約・問合せ】ふじのくに文教創造ネットワーク Tel. 0537-28-7380 携帯 090-1755-3602 E-mail: info@fuji2010.net

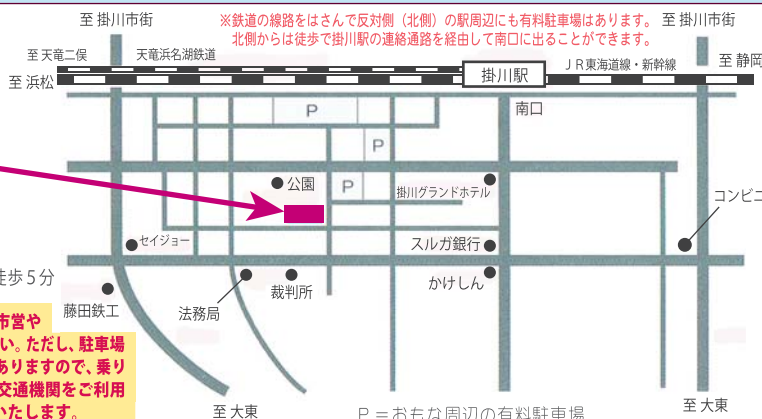
## 会場のご案内

**掛川市美感ホール**  
掛川市亀の甲1-13-7



▼ 鉄道をご利用の場合  
掛川駅南口(新幹線口)下車 徒歩5分

お車で越しのお客様は、周辺の市営や民間の有料駐車場をご利用ください。ただし、駐車場には限りがあり、満車になる事もありますので、乗り合わせてお越しいただくか、公共交通機関をご利用いただくなどのご配慮をお願いいたします。



## 文化プログラムとは？

【オリンピック・パラリンピック文化プログラム】

オリンピック・パラリンピックは、スポーツだけの祭典ではありません。オリンピック憲章では、「オリンピズムはスポーツを文化、教育と融合させ、生き方の創造を探求するもの」とうたい、開催都市が「文化プログラム」を開催するように定めています。2020年の東京大会においても、日本全国で「文化プログラム」が実施されることになっています。

【静岡県文化プログラム】

静岡県では「地域とアートが共鳴する」をテーマに、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けて文化プログラムを推進しています。2017年、ふじのくに文教創造ネットワークが提案した企画『新時代の課外活動への挑戦!』(地域部活)が、プログラムの一つに採択されました。

